



“千葉の三大米”として良質米の産地である、いすみ市では、ヒトや生きもの、いのちを育む無農薬・無化学肥料栽培による“安全・安心な米づくり”をすすめています。オーナーの皆さんには、広い空と美味しい空気を存分に満喫しながら、いのちあふれる田んぼで、五感で味わう米づくりを体験していただきます。地元農家があなたにぴったりの“第二のふるさと”として、いすみの魅力をコーディネートします。



いのち育む無農薬の米づくり
生きものあふれる里山でこだわりの米づくりしませんか

募集組数

20組または75名

※募集組数または定員に達した時点で締め切りとさせていただきます。

オーナー料金

30,000円(税込)

無農薬、無化学肥料、天日干しコシヒカリ玄米30kg保障

※1組2名様まで

(追加1名様につき3,000円 小学生未満は無料)

※本料金には傷害保険料は含まれておりません。

締切期限

2019年2月28日(木)

オーナー特典サービス

農事組合法人 みねやの里

- ・柿狩り体験(10~11月頃)で1袋サービス
- ・食用菜花摘み取り体験(2~3月頃)で1袋詰め放題

大原漁港「港の朝市」

- ・会場内店舗にてサービス実施

波の伊八めし提供店舗

- ・各店舗サービスを実施

その他

- ・いすみ市のイベント情報の提供

申し込み【いすみ市役所 農林課】

申し込み方法 / 【Eメール】 seisan@city.isumi.lg.jp

【FAX】 0470-63-1252

いすみ市観光協会ホームページ <http://www.isumi-kankou.com/>

から申込書をダウンロードし、入力・記入したものを添付し送信してください。

【ご新規の方向け】現地見学会の開催について(※申し込みが必要です)

ご新規にオーナーを検討されている方向けに、現地の見学会を実施いたします。下記までお申し込み下さい。

日時 / 2019年1月27日(日) 10:00~11:00

場所 / 千葉県いすみ市神置1189番地 峰谷(みねや) 集会所(農事組合法人みねやの里事務所)

参加費 / 無料

締切期限 / 2019年1月24日(木)

申し込み先 / いすみ市役所 農林課 (EメールもしくはFAXにてお申し込み下さい)

各種問い合わせ先 いすみ市役所 農林課 (平日 8:30~17:00)

TEL0470-62-1515 FAX0470-63-1252 Eメール seisan@city.isumi.lg.jp

美味

千葉の三大米と称される良質米の産地

“いすみ”は夷隅川からもたらされる肥沃な耕地に恵まれ、粘りとコシ、食味の良さが格別な歴史ある良質米の産地です。米づくりは初めての方でも、これまで味わったことのないような美味しい米づくりにチャレンジすることができます。お米の風味を損なわないよう、乾燥・熟成はおだかけ（天日干し）で行います。

体験

自然と共生する里での米づくり体験

『ふるさといきもの里100選』に選ばれた里山の四季折々の情景に囲まれ、たくさんの生きものとともに“五感”で味わう米づくりが体験できます。農薬や化学肥料は使いません。お子様も安心して、思う存分“土”と触れ合うことができます。

交流

田んぼを拠点に第二の“ふるさと”づくり

いすみの魅力は里山だけにとどまりません。港の活気あふれる大原漁港「港の朝市」、沖釣りやサーフィンなどのマリレジャー、勇壮豪快関東随一と言われる、大原はだか祭り、またいすみ市を横断するように走るローカル鉄道のいすみ鉄道など、見どころや魅力がいっぱいです。オーナー様には“峰谷の田んぼ”を拠点に、“第二のふるさと”としていすみを満喫するため、地元農家がコーディネートいたします。

2019

いすみ米オーナー制度
年間スケジュール予定

田植え

(5月初旬～5月中旬)

稲刈り&天日干し

(8月下旬～9月上旬)

除草作業

(6月上旬～7月上旬)

新米収穫祭

(9月下旬)

※稲の生育は天候によって左右されますので、詳細な日程は決まり次第お知らせします。



いすみ市メモ

いすみ市は、千葉県の南東部、九十九里浜の付け根に位置し、年間を通じて温暖な気候に恵まれ、内陸部では肥沃な耕地により四季折々の農産物が作られ、沿岸部では高品質で新鮮な魚介類が水揚げされる、のどかな田舎まちです。

アクセスマップ



いすみ米オーナー水田所在地
【峰谷（みねや）集会場】
千葉県いすみ市神置1189

- ★東京湾アクアライン→圏央道（市原鶴舞 I C 下車）から約30分
- ★外房有料道路→広域農道（茂原→夷隅）経由で約40分
- ★千葉東金道路→九十九里道路（一宮出口）から約30分

